

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

★	調達管理番号	22a00368000000	調達件名	インドネシア国海上保安能力強化計画準備調査		
公示日(予定)		2022年7月27日	担当部課	社会基盤部運輸交通グループ	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】協力準備調査(無償資金協力)
履行期間(予定)		2022年9月30日 ~ 2023年5月31日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p><b>【背景】</b> インドネシアの海域では海賊被害をはじめ、武装強盗による事件や船員の誘拐事案、密漁等の違法行為が発生しており、巡視船等による監視活動の強化により、違法・不当な航行・活動を抑制していくことが不可欠である。</p> <p>こうした海上保安・安全上の課題に対処するため、海上保安機構(BAKAMLA: The Maritime Security Agency)は監視体制の強化を目指しているが、保有する巡視船は、燃料効率が悪く維持管理費用がかかるため、航空機等による情報があった場合にのみ出動し、領海警備や違法漁業取締り等の任務を行っている状況である。堪航性、機動性、燃料効率性のバランスに優れた巡視船艇の整備が求められている。</p> <p><b>【目的】</b> 施設・機材等調達方式の無償資金協力の活用を前提として、概略設計を行い、概略事業費を積算するとともに、相手国側分担事業の内容、実施計画、運営・維持管理等の留意事項などを提案することを目的とする。</p> <p><b>【活動内容】</b> (1) サイト状況調査 (2) 施工・調達事情調査 (3) 相手国側負担事項 (4) 事業の運営・維持管理計画策定 (5) 概略事業費積算 (6) 事業の評価 (7) 準備調査報告書案の作成・説明・協議</p>			留 意 事 項	<p><b>【担当分野/評価対象者】</b> ①業務主任者/海上保安計画/船舶建造計画(評価対象予定) ②組織体制/船舶運航・維持管理計画(評価対象予定) ③船体設計・艀装設計 ④機関設計・電気設計 ⑤機材計画/積算</p> <p><b>【人月合計】</b> 5.43人月(現地0.93人月、国内4.50人月) ・本件業務については「厳格な情報管理」を要すると判断しているため、競争参加者の厳格な情報管理体制等について、事前の競争参加資格確認を実施する予定です。 ・プレ公示の内容は変更する可能性があります。</p>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

★	調達管理番号	22a00219000000	調達件名	フィリピン国コタバト市上水道にかかる情報収集・確認調査		
公示日(予定)		2022年7月27日	担当部課	地球環境部水資源グループ	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】基礎情報収集・確認調査
履行期間(予定)		2022年9月21日 ~ 2023年5月26日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p><b>【背景】</b> 40年以上にわたり紛争が続いたフィリピン国ミンダナオ島では、2019年の住民投票を経て、バンサモロ・ムスリム・ミンダナオ自治地域の領域が確定し、これまで独立した都市であった島西部のコタバト市も編入が決定した。 コタバト市では1976年に創立されたコタバト都市圏水道区(MCWD)が水道事業を担っている。深井戸、湧水、表流水の3種類の水源より取水し、40000m<sup>3</sup>/日の供給量があるが、そのうち30%は無収水となっている。多くの水道施設は建設から40年を経過しており、老朽化のために更新する必要があるが生じている。 JICAはコタバト都市圏総合開発情報収集・確認調査を実施しており、同調査においてはコタバト市及び周辺地域での給水施設整備についてのPreFSを実施した。PreFSでは水需要予測と段階的整備計画を検討する必要があるが提案されており、本調査においては、給水現況、水需要、給水施設整備計画及びその実現可能性を確認し、無償資金協力事業の実施可能性及び協力準備調査の方向性・調査内容を検討するための情報収集・確認を行う。</p> <p><b>【業務内容】</b> (1) 当該国における上水道セクター開発の現状・課題および他ドナーが実施・計画しているプロジェクトの確認 (2) 水道に関する基礎データの収集・整理・分析 (3) コタバト市及び周辺地域(パラング、マツラ、クダラット、ダトゥ・オディン・シンスアット、パグカワヤン)の給水対象地域の確認 (4) コタバト市及び周辺地域の水需要の確認 (5) 取水施設の調査 (6) MCWDの既存給水施設の現況の調査、施設整備計画の確認及び実現可能性・課題の検討 (7) MCWD及び関連機関の体制、維持管理能力の確認 (8) 無償資金協力の実施対象案の検討と事業費の概算、事業効果案の検討 (9) 今後のコタバト市及び周辺地域への給水に係るMCWDのアクションの提言、JICAが追加調査を行う場合の留意事項の検討</p>			留 意 事 項	<p><b>【担当分野/評価対象者】</b> ・業務主任者/上水道計画(評価対象者予定) ・水源計画/取水施設計画(評価対象者予定) ・組織/財務/維持管理計画 ・施設計画/施工計画/事業計画)</p> <p><b>【業務人月(予定)】</b> 約15人月(現地9人月、国内6人月)</p> <p><b>【留意事項】</b> ・プレ公示の内容は変更の可能性があります。</p>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00309000000	調達件名	インド国下水汚泥管理能力向上プロジェクト			
	公示日(予定)	2022年7月27日	担当部課	地球環境部環境管理グループ	業務種別	業務実施契約ー【事業実施・支援業務】技術協力プロジェクト	
	履行期間(予定)	2022年10月14日 ~ 2025年12月12日	選定方法	企画競争			
業 務 内 容	<p><b>【背景】</b> インドは、近年の経済成長に伴い、急激な都市人口増加を示している。その結果、都市における上水需要及び下水の排出量が増加しており、下水処理能力を拡大すべく下水道施設の整備を行っている。しかし、これら施設の整備が進む一方で、下水処理過程で副産物として生じる下水汚泥の適切な管理が行われておらず、水環境保全・都市衛生の観点で課題となっている。</p> <p>現在、下水汚泥の処理に関しては明確な基準や管理方法が定められておらず、計測・監視体制の不足により下水汚泥に関する基本情報(発生量、処理方法、性状等)も十分把握されていない。その為、下水汚泥は不衛生な状態で下水処理場近隣の農家への提供、もしくは不適切な投棄へとつながり、深刻な環境汚染の原因となっている。そこで、水省・国家河川保全局が主体となり下水汚泥管理に関するガイドライン策定を行い、適切な汚泥管理を行うための能力強化を目的に本事業の要請に至った。</p> <p><b>【目的】</b> 本事業は、下水汚泥管理に関わる実施機関の問題分析・解決能力を強化し、下水汚泥に関する包括的なガイドラインを策定する。また、そのガイドラインの共有、普及、技術指導をもって、インド全土における下水汚泥の計測、監視、評価、管理の能力を強化し、同国における下水汚泥の適切な処理・再利用に資するものである。</p> <p><b>【活動内容】</b> 1.実施機関及び地方政府の下水汚泥管理に関する問題分析・解決能力強化 2.下水汚泥の現状把握、下水汚泥管理ガイドライン案策定 3.地方政府への下水汚泥管理ガイドライン案普及</p>			留 意 事 項	<p><b>【事業実施期間】</b> 2022年10月～2025年12月を予定(計38カ月)</p> <p><b>【担当分野(想定)】</b> 1.業務主任者/汚泥管理計画①(評価対象予定) 2.汚泥管理計画② 3.法制度/組織体制(評価対象予定) 4.機械電気エンジニア 5.汚泥分類/モニタリング/安全管理(評価対象予定) 6.汚泥施設設計/業務調整 研修員受け入れ:本邦研修(下水汚泥管理)計2回</p> <p><b>【人月合計】</b> 約64人月(現地57人月、国内7人月)</p> <p><b>【その他留意事項】</b> ・RDは2022年5月に署名済。 ・プレ公示の内容は変更の可能性があります。</p>		

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

★	調達管理番号	22a00210000000	調達件名	ネパール国持続的森林管理を通じた気候変動適応策プロジェクト		
公示日(予定)		2022年7月27日	担当部課	地球環境部森林・自然環境グループ	業務種別	業務実施契約ー【事業実施・支援業務】技術協力プロジェクト
履行期間(予定)		2022年10月14日 ~ 2027年10月13日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p>【背景】ネパールはヒマラヤ山脈に位置し、海拔60mの平野部から、中山間地帯、山岳地帯、そして5000m以上のヒマラヤ・高山地帯まで起伏に富んだ地形を有し、それに伴う多様な気候や植生を有する。これまでの歴史的な森林減少・劣化によって森林の有する水源涵養や土壌保全、防災・減災等の多面的機能(森林生態系サービス)が低減してきたこともあり、自然災害や水不足、農作物の収量低下等の要因にもなっている。そのため更なる持続的な森林保全・管理への取り組みを通じた森林生態系サービス及び住民の災害レジリエンス強化が求められている。また同国は気候変動の影響を大きく受けてきており、近年気候由来の自然災害が頻発している。この傾向は今後も継続し、また異常気象の頻発化も予見されていることから、避けられない気候変動の悪影響を最小限に抑える気候変動適応策の普及促進は喫緊の課題である。</p> <p>【目的】同国において持続的森林管理を通じた気候変動適応策を促進するための政策ツール策定・更新、ガンダキ州における現地活動を通じたグッドプラクティスと教訓の抽出、及び同活動にそれぞれ関わる政府職員及び地域住民の能力強化を行うことにより、同業務を所管する政府機関の組織的能力の強化を図り、もって同国における持続的森林管理を通じた気候変動適応策促進に向けた政策実施に貢献するもの。</p> <p>【対象地域】ネパール国カトマンズ市及びガンダキ州</p>			留 意 事 項	<p>【業務担当分野・評価対象者】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 業務主任/持続的森林管理/森林火災(評価対象)</li> <li>2. 統合型流域管理/水土保全</li> <li>3. 気候変動適応策/気候リスク予測/気候資金メカニズム(評価対象)</li> <li>4. 社会林業/アグロフォレストリー/林産物加工・流通・マーケティング</li> <li>5. リモートセンシング/GIS/空間解析</li> <li>6. ジェンダー/社会包摂/セーフガード</li> </ol> <p>【人月合計】 約42人月(現地:約40人月、国内:約2人月)</p> <p>【その他留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R/D署名済み(6月)。</li> <li>・本案件は計画フェーズと実施フェーズと2段階に分けて実施する予定。</li> </ul>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

★	調達管理番号	22a00342000000	調達件名	パキスタン国ハイバル・パフトゥンハー州母子保健医療サービス機能強化にかかる情報収集・確認調査		
公示日(予定)		2022年7月27日	担当部課	南アジア部南アジア第二課	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】基礎情報収集・確認調査
履行期間(予定)		2022年9月21日 ~ 2023年9月29日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p><b>【背景・目的】</b>                  パキスタン・イスラム共和国(以下、「パキスタン」)は、母子保健指標が世界でも最低水準の国の一つである。新生児死亡率は41/出生千対(2019年)と世界で二番目に高い。5歳未満児死亡率は67/出生千対(2019年)と南アジア平均の40を大幅に上回り、妊産婦死亡率も140/出生10万対(2017年)と改善が遅れている。中でも、ハイバル・パフトゥンハー州(以下、KP州)は、母子保健指標が劣悪で、KP州農村部では新生児死亡率が69/出生千対(2017-2018年)と全国平均(41/出生千対)を大きく上回り、1990年以降ほとんど改善が見られていない。二次医療施設において正常分娩、帝王切開等の基礎的な産科ケアの提供を目指しているが、施設・医療機材の老朽化や医療機器の不足により患者へ適切な保健サービスを提供できていない現状である。                  本調査では、同州における二次医療施設の機能強化、及びこれを通じたリファラル体制の整備に向けた今後の協力の参考とすべく、デジタル技術を用いた医療サービスの向上の可能性を調査するとともに、妊産婦死亡率、乳幼児死亡率がKP州中でもとりわけ高いマンセラ県の二次医療施設へ母子保健分野の医療機材を導入することにより医療サービスレベルがどのように向上するか、その効果・課題を検証する。</p> <p><b>【活動内容】</b></p> (1)パイロット病院および供与機材リストの提案、ベースライン調査の実施 (2)母子医療分野の機材調達の支援 (JICAパキスタン事務所による調達を支援する) (3)母子医療分野の機材導入にかかるパイロット事業の計画・実施、パイロット事業による医療サービス向上の効果検証			留 意 事 項	<p><b>【担当分野/評価対象者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務主任者/機材計画(2号)</li> <li>・ 運営維持管理計画</li> <li>・ 調達計画/積算</li> </ul> <p><b>【人月合計】</b>                  10.00人月(現地7.00人月、国内3.00人月)</p> <p><b>【留意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。</li> <li>・ イスラマバード、アボタバード以外「紛争影響国・地域における報酬単価」を適用する予定です。</li> </ul>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

★	調達管理番号	22a00355000000	調達件名	ホンジュラス国地域に根差した金融包摂推進を通じた貧困削減プロジェクト		
公示日(予定)		2022年7月27日	担当部課	ガバナンス・平和構築部ジェンダー平等・貧困削減推進室	業務種別	業務実施契約ー【事業実施・支援業務】技術協力プロジェクト
履行期間(予定)		2022年10月14日 ~ 2027年11月30日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p><b>【背景、目的】</b> ホンジュラスは2017~2019年の3年間で、中米諸国で2番目に高い3.7%の経済成長率を記録する一方、1日1.90ドル以下の所得で暮らす貧困層の割合は14.8%(2019年)であり、中南米地域の最貧国の1つとなっている。同国政府は貧困削減を再重点施策の1つと位置付けており、条件付現金給付制度の導入等による支援を実施してきている。ホンジュラスにおいて金融包摂を通じた貧困削減の推進をはかるにあたり、本プロジェクトでは、地域コミュニティや職業組合と密接な関係を持つ信用組合に焦点を当て、顧客との関係における信用組合の特殊性や比較優位性を検討し、規制・監督制度の改善、顧客ニーズに合った金融・非金融サービスや生計向上アプローチの開発・普及に取り組む事で貧困削減に寄与するもの。</p> <p><b>【業務概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信用組合の規制及び監督体制の強化</li> <li>・金融及び非金融サービス開発を通じた信用組合の事業戦略改善のためのパイロット事業の実施</li> <li>・生計向上アプローチガイドラインの作成</li> <li>・生計向上アプローチの普及体制の構築等</li> </ul>			留 意 事 項	<p><b>【業務担当分野一覧/そのうちの評価対象者】</b> (1) 業務主任者/経営戦略(評価対象) (2) 金融サービス開発/デジタルサービス(評価対象) (3) 金融規制・監督 (4) 生計向上/非金融サービス開発 (5) 研修/普及/業務調整 (6) インパクト評価</p> <p><b>【人月合計】</b> 約79.8人月(現地77.3人月、国内2.5人月)</p> <p><b>【関連報告書公開情報】</b> ホンジュラス国「金融包摂を通じたCCT受給世帯の生活改善・生計向上プロジェクト」事業完了報告書</p> <p><b>【その他留意事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本案件は二段階方式で実施するプロジェクトであり、詳細計画策定フェーズを含むものである(2022年1月~3月に、オンラインで基本計画策定調査を実施済み)。</li> <li>・2022年7月下旬にR/D署名予定。</li> <li>・契約履行期間は第1期(2022年10月~2023年10月)、第2期(2023年11月~2025年10月)、第3期(2025年11月~2027年11月)を想定しています。</li> <li>・若手育成加点適用予定。</li> <li>・本プレ公示は変更の可能性があります。</li> </ul>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

★	調達管理番号	22a00292000000	調達件名	ケニア国モンバサ郡保健医療サービス提供体制にかかる情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式))		
公示日(予定)		2022年7月27日	担当部課	アフリカ部アフリカ第一課	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】基礎情報収集・確認調査
履行期間(予定)		2022年9月21日 ~ 2022年12月28日	選定方法	一般競争入札(総合評価落札方式)		
業 務 内 容	<p><b>【背景】</b> モンバサ郡は経済特区開発のもと、人流や物流の活発化に伴い、保健医療サービスの強化が求められている。また、沿岸地域最大の第二次医療施設を有することから、隣接する郡からも多くの患者を受け入れており、医療需要の増加に対応すべく、各次医療施設、特に第二次、第三次医療施設の機能及びレファラル強化が課題とされる。</p> <p><b>【目的】</b> 本調査は、モンバサ郡の保健医療サービス提供体制強化に資する技術協力にかかる検討材料や、モンバサ郡における病院施設・機材整備に必要な基礎的な情報収集・確認を行うことを目的とする。</p> <p><b>【業務概要】</b> (1) ケニアにおける保健医療セクターの概要 (2) モンバサ郡における主な疾病の現状と対策の確認と課題の分析 (3) モンバサ郡における医療施設・機材の現状と対策の確認及び課題の分析 (4) モンバサ郡の代表的な二次医療施設(モンバサポートレイツ病院ほか)の運営・管理状況の確認と課題の分析 (5) モンバサ郡に隣接する郡における各次の医療施設・機材の現状と対策の確認及び課題の分析 (6) モンバサ郡における他ドナーの協力状況の確認と課題の分析 (7) JICAによるモンバサ郡の保健医療サービス提供体制強化への協力内容の検討</p>			留 意 事 項	<p><b>【業務担当分野及び評価対象者】</b> 1.業務主任者/病院運営:2号(評価対象者予定) 2.建設計画:3号(評価対象者予定) 3.機材計画:3号</p> <p><b>【人月合計】</b> 5人月(現地:3人月、国内:2人月)</p> <p><b>【留意事項】</b> 本調査では2022年10月から同11月にかけての現地渡航を想定しているが、新型コロナウイルスの感染状況や対象国・地域への渡航状況等を踏まえる必要がある。また2022年8月の大統領選挙の影響で、現地での移動はある程度制限されることも考えられる。契約交渉時における最新の状況に応じて現地渡航日程、業務行程を適宜見直し、柔軟な調査を行うこととする。</p>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

★	調達管理番号	22a00261000000	調達件名	モザンビーク国航空保安システムに係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式))		
公示日(予定)		2022年7月27日	担当部課	社会基盤部運輸交通グループ	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】基礎情報収集・確認調査
履行期間(予定)		2022年9月28日 ~ 2023年4月7日	選定方法	一般競争入札(総合評価落札方式)		
業 務 内 容	<p><b>【背景】</b> モザンビーク共和国のインド洋沿岸部はサイクロンによる影響を大きく受ける地域であり、洪水、高潮や暴風等のハザードが分布している。同国中央部の商工業都市ベイラ市には、同国第二の国際空港であるベイラ国際空港が設置されているが、頻繁なサイクロン被害により、空港が継続的に運用できない状態が発生している。また、ベイラ国際空港には、モザンビーク中北部の航空路管制を実施する航空交通管制センターがあり、同空港へのサイクロン被害は、モザンビーク上空を飛行する航空機の安全運航の妨げにもなっている。</p> <p><b>【目的】</b> 本調査は、ベイラ国際空港及びマプト国際空港の航空保安システムを対象に、既存施設の状況、適正規模の施設拡張に係る基礎的な情報収集・分析を行うとともに、我が国による協力可能性を検討し、協力する場合の我が国の事業範囲、先方実施事項、及び事業実施工程を確認することを目的とする。</p> <p><b>【業務内容】</b> (1) 社会経済状況、国家開発計画、航空セクター等に関連する資料・情報の収集・分析 (2) ベイラ国際空港及びマプト国際空港の航空保安システムの現況調査 (3) 航空管制システム整備計画の検討 (4) 我が国協力可能性の検討 (5) 環境社会配慮に係る確認 (6) 報告書等の作成</p>			留 意 事 項	<p><b>【業務担当分野及び評価対象者】</b> 1.業務主任者/航空管制システム計画(評価対象者予定) 2.航空保安機材/空港施設計画(評価対象者予定) 3.航空気象システム・航空灯火施設・消火救難施設計画</p> <p><b>【人月合計】</b> 8.00人月(現地3.60人月、国内4.40人月) ・本件業務については「厳格な情報管理」を要すると判断しているため、競争参加者の厳格な情報管理体制等について、事前の競争参加資格確認を実施する予定です。 ・本件契約には、調査業務用の契約約款が適用されます。</p>	



## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

★	調達管理番号	22a00217000000	調達件名	インドネシア国行政官人材開発に係る情報収集・確認調査		
公示日(予定)		2022年8月3日	担当部課	東南アジア・大洋州部東南アジア第一課	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】基礎情報収集・確認調査
履行期間(予定)		2022年9月21日 ~ 2023年6月20日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p>【背景】JICAは1990年以降「高等人材開発事業」(I~IV)により、インドネシア(尼)の中央省庁及び地方政府行政官を対象とする学位プログラムや短期研修を通じた人材育成を支援し、中央・地方行政能力の向上に寄与してきた。尼政府は行政改革の一環として公務員人材の能力強化への取り組みを更に進める意向であり、国家開発企画庁では全国規模の公務員能力管理・研修システムの改善と実務的な人材育成プログラムの強化による行政官等の人材育成推進について検討を進めている。同政府は、国際競争性のある人材育成のために各省・地域において人的資本開発計画(HCDP)の策定を進めており、JICAもインフラ部門におけるHCDP策定支援を実施した。かかる状況を踏まえ、国家開発課題やHCDPに基づく実務的な人材開発計画の検討状況と課題を確認・分析し、JICAによる協力可能性と具体的な支援策を検討すべく、本調査を実施する。</p> <p>【目的】尼公務員の能力管理・研修システムの改善及び運用強化、公務員や一部民間人材を対象とした本邦における実務研修を含む人材育成支援に係る今後のJICAの協力可能性を検討するために、尼国内の人材育成システムの現状や本邦等における実務研修に係る課題についての情報を収集・分析するもの。</p> <p>【活動内容】</p> <p>(1) 人材開発に関する尼政府及び国家開発企画庁の方針と体制及び人材育成計画の現状について、整理、分析、課題の抽出を行う。</p> <p>(2) JICAによる公務員の能力強化支援の可能性について、整理、分析、検討する。本邦における実務研修プログラムの検討においては、本邦企業、自治体、大学のリソースや技術が活用できる分野を想定する。</p> <p>(3) 人的資本開発計画に基づく人材開発において尼政府として今後必要となる行動計画を提案する。</p> <p>(4) 公務員(一部に民間人材も含む)を対象としたJICAの今後の支援方針を検討し、具体的な支援策を提案する。</p>			留 意 事 項	<p>【担当分野/評価対象者】</p> <p>① 業務主任者/人材管理・人材開発(評価対象者予定)</p> <p>② 研修計画(評価対象者予定)</p> <p>③ 組織管理、行政改善</p> <p>④ 情報技術(システム開発・運用含む)</p> <p>【業務人月(予定)】</p> <p>約13.55人月</p> <p>【留意事項】</p> <p>プレ公示の内容は変更の可能性があります。</p>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

★	調達管理番号	22a00313000000	調達件名	モンゴル国ゾド対策(気候変動適応策)及びレジリエンス構築にかかる情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式))		
公示日(予定)		2022年8月3日	担当部課	東・中央アジア部東アジア課	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】基礎情報収集・確認調査
履行期間(予定)		2022年9月29日 ~ 2023年1月16日	選定方法	一般競争入札(総合評価落札方式)		
業 務 内 容	<p><b>【背景】</b> モンゴル国の農牧業は基幹産業であるが、伝統的な牧畜は気候変動の影響を受けやすく、なかでも「ゾド」と呼ばれる寒冷害は遊牧民の生活に甚大な影響をもたらしている。そのため、ゾド発生予測・警報システムの精度向上と効果的な情報発信、ゾド予測に応じた防災・適応策の強化が急務となっている。</p> <p><b>【目的】</b> 現計画で計画されるスコープや各活動の有効性に関する仮説の見直しの余地を検討し、必要な情報収集を行うことで、事業の実現可能性を高める。特に、ゾドに関連する遊牧民の防災・適応能力強化に有効な対策のレビュー、円滑な案件実施に必要な体制構築等に係る情報収集を行いながら、JICAによる協力事業の可能性に関する考察・分析し(外部資金活用の検討含む)、案件が確実な開発効果を創出できるようにするための方策を検討する。</p> <p><b>【業務内容】</b> - JICA内外の関連調査結果のレビュー - 本事業で計画されているスコープ及び各活動の有効性・持続性を高めるために必要な補足的情報の収集及び改善提案(遊牧民の防災・適応能力の向上に必要な対策、関連情報受発信の内容や手段等、災害発生時を含む遊牧民の牧畜業収益適正化対策としての畜肉冷凍貯蔵システムや衛生的な畜産物の生産能力向上と物流改善、市場創出に係る課題分析・具体的な解決法の提案) - 上記を実現するために必要なインフラの内容・条件の再確認 - 案件の円滑な実施に必要な情報収集及び取りまとめ(業実施体制、運営維持管理、事業費等)及び外部向けパーパー案作成等</p>			留 意 事 項	<p><b>【業務担当分野/評価対象者】</b> ①業務主任者/社会調査(ゾド対策に係る意識や行動に係る実態調査を踏まえた案件の有効性・持続性強化)(評価対象) ②防災/情報通信(評価対象予定) ③市場調査(遊牧民の牧畜業収益適正化、食肉生産、物流、市場創出) <b>【業務人月(予定)】</b> 約7人月(現地4人月/国内3人月)</p> <p><b>【留意事項】</b> - 遊牧民の社会調査等を中心にローカルコンサルタント備上を想定します。</p>	

### コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

★	調達管理番号	22a00357000000	調達件名	バングラデシュ国インフラ事業の社会経済的なインパクトに関する実証研究に係るデータ収集		
	公示日(予定)	2022年8月3日	担当部課	緒方貞子平和開発研究所緒方貞子平和開発研究所直下	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】調査・研究
	履行期間(予定)	2022年10月3日 ~ 2023年8月31日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p>【背景】研究プロジェクト「インフラ事業の社会経済的なインパクトに関する実証研究」において活用するため、都市高速鉄道(MRT)が人々の生活や福祉にどのような影響を与えるか定量的調査を実施する。</p> <p>【目的】2023年初頭に開業予定のダッカMRT6号線について、運行開始後の本格的なインパクト分析の実施を念頭にベースライン調査を実施するとともに、ミッドターム調査の時期や調査項目含め、当該国のCOVID-19の状況や交通開業時期を見ながら、アウトカム指標の選定を行い、インパクト分析を行う。</p> <p>【業務概要】MRTから2km圏内に住む家計のGISデータを使用したサンプリング、パーソントリップ調査(4000家計)の実施</p> <p>【業務担当分野一覧・そのうちの評価対象者】①業務主任者/調査計画(評価対象予定) ②調査分析</p> <p>【人月合計】 5人月(現地3人月、国内2人月)</p>			留 意 事 項	<p>バングラデシュ国内における宿泊については、安全管理対策上の理由からJICAが宿泊先を指定することとしているため、宿泊料については、一律13500円/泊(ただし、特号の場合は15500円/泊)として計上してください。また、滞在日数が30日又は60日を超える場合の逡減は適用しません。</p>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00023000000	調達件名	ネパール国トリブバン国際空港における飛行処理能力強化のための航空管制業務改善プロジェクト			
	公示日(予定)	2022年8月3日	担当部課	社会基盤部運輸交通グループ	業務種別	業務実施契約ー【事業実施・支援業務】技術協力プロジェクト	
	履行期間(予定)	2022年10月20日 ~ 2025年10月17日	選定方法	企画競争			
業 務 内 容	<p><b>【背景】</b> 近年のネパールの経済成長などに伴い、カトマンズ首都圏の航空管制処理能力の拡大と空港運用の効率化をいかに進めるかが課題となっている。 ネパール民間航空庁(CAAN)は、航空機の運航関係者が正確かつ最新の情報や状況認識を共有し、より安全で効率の良い空港運用を行うことを可能にする空港における協調的意思決定(A-CDM)、及び飛行経路の調整、飛行計画の承認及び交通流制御等によって安全で秩序正しく効率的な航空交通流の形成を可能にする航空交通流管理(ATFM)の導入を検討している。</p> <p>また、トリブバン国際空港(TIA)に進入・出発する航空機の飛行経路を改善し、かつ航空機の最低間隔を短縮する管制方式を導入することにより、空港における処理能力の向上を目指している。</p> <p>さらに、無償資金協力を通じて着陸誘導精度の向上が図られているが、さらなる安全性向上及び就航率向上のため、航空機の曲線的な精密進入を可能にする地上型衛星航法補強システム(GBAS)の導入を検討している。</p> <p><b>【目的】</b> 本事業は、TIAにおけるATFM/A-CDMの導入、カトマンズ管制区の空域運用効率化及びTIAの運用効率化のための航空保安(CNS)システム導入に必要なCAANの能力の向上を図り、もってTIAにおける飛行処理能力が拡大され、ネパールにおける航空輸送の安全性・効率性の向上に寄与するもの。</p>			留 意 事 項	<p><b>【業務担当分野、評価対象者】</b> 1.業務主任者/A-CDM/A-CDM(評価対象) 2.航空管制/安全性評価 3.飛行経路構成/飛行方式設計(評価対象) 4.地形障害物データ 5.滑走路容量評価 6.地上型衛星航法補強システム(GBAS)(評価対象、語学能力・業務経験地域評価せず) 7.飛行場面監視システム 8.高速データ通信</p> <p><b>【人月合計】</b> 約60人月(現地55人月、国内5人月)</p> <p><b>【その他留意事項】</b> ※7月中旬RD署名予定 ※本事業においては、別途、長期派遣専門家として国土交通省航空局(JCAB)の人材を配置(1名)する予定です。</p>		

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。**新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。**

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

★	調達管理番号	22a00220000000	調達件名	イラン国セフィードルード川流域統合水資源管理能力強化プロジェクト		
公示日(予定)		2022年8月3日	担当部課	地球環境部水資源グループ	業務種別	業務実施契約ー【事業実施・支援業務】技術協力プロジェクト
履行期間(予定)		2022年9月29日 ~ 2026年9月28日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p><b>【背景】</b> イラン・イスラム共和国では、イラン水資源管理公社(IWRM Co.)が水資源管理の責任を担う。IWRM Co.が所管するセフィードルード川は、イラン北西部にあるイラン有数の大規模河川である。同流域の水資源配分に際し、古くからの水利権のもとイラン随一の稲作地帯を有するギラン州と、その上流域に位置し農業や工業だけでなく生活用水としても水供給が不足し、その他の州間におけるステークホルダー調整が大きな課題となっている。水資源の不均衡な状況は、各種産業や人口の流出、ダム建設計画の中止等を招いており、経済・社会的な影響も大きく、流域単位での統合的水資源管理の実現が喫緊の課題である。</p> <p><b>【目的】</b> 本事業では、セフィードルード川流域において、水資源管理責任主体の能力強化とオーナーシップ開発を支援し、各州の地方水資源公社や利害関係者間の合意形成のための協議体を機能させる。もって責任主体の能力強化と統合水資源管理に係る適切な合意が導かれアクションが実施され続ける協議体メカニズムを同流域において形成すること目的とする。</p> <p><b>【業務内容】</b> 成果1: イラン水資源管理公社(IWRM Co.)および作業部会(WG)を含むセフィードルード川流域統合水資源管理調整委員会の機能(組織構造や役割と責任の所掌等)が、現在の水資源状況とそれを取り巻く社会情勢を踏まえて、実践活動を念頭に置いて計画される。 成果2: セフィードルード川流域の水資源開発可能量と水需要量のバランスが明らかにされる。 成果3: 合意形成および水資源開発管理上の各種計画立案の能力が、アクションプラン(異なるセクター間の飲料水を優先した水配分、ダム操作、水資源開発、地下水、水質、節水など)の策定過程を通じて向上される。 成果4: 将来の統合水資源管理に役立つように、本プロジェクトを通じてセフィードルード川流域の統合水資源管理のために行った取り組みが整理される。</p>			留 意 事 項	<p><b>【担当分野】</b> 業務主任者/統合水資源管理(評価対象) ステークホルダー分析/合意形成(評価対象) 水資源(評価対象) 水文・気象 環境・水質 ダム計画・運営 社会経済調査・分析/業務調整1 社会システム/組織/業務調整2 水利用・需要分析 灌漑計画 地下水 情報技術/データベース/GIS <b>【業務人月(予定)】</b> 約91.35人月(現地:88.3人月、国内3.05人月) 業務主任者1号 <b>【留意事項】</b> プレ公示の内容は変更の可能性があります。 RDは署名済</p>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

★	調達管理番号	22a00363000000	調達件名	モンゴル国モンゴル日本病院における病院運営及び医療人材教育機能強化プロジェクト		
公示日(予定)	2022年8月3日	担当部課	人間開発部保健第二グループ	業務種別	業務実施契約ー【事業実施・支援業務】技術協力プロジェクト	
履行期間(予定)	2022年10月21日 ~ 2026年10月30日		選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p><b>【背景】</b> 2019年に無償資金協力により整備されたモンゴル国立医科大学付属モンゴル日本病院は、昨今モンゴルにおいて増加傾向にある非感染性疾患である脳血管疾患や悪性腫瘍などに対応できる高次医療サービスの提供拠点であると同時に、「教育病院」として将来的に教育、研究拠点としてモンゴルの医療サービスの向上に貢献することが期待されている。先行プロジェクトである「日本モンゴル教育病院運営管理及び医療サービス提供の体制確立プロジェクト」(2017年～2022年)は、主に「診療体制の確立」を支援している。今後、日モ病院は、モンゴル国立医科大学の付属病院として、医療従事者及び医学生のための臨床教育・研修を提供する場として機能することが求められている。一方で、現在ようやく研修医の受け入れを開始したものの、その機能を果たすための指導人材育成や、基準や制度・院内プログラムの整備が十分に実施されていない。したがって、後続フェーズにおいては医療従事者の教育を担えるような体制の構築と、引き続きその基盤となる医療サービスの質の向上、そして運営体制の強化に取り組む必要がある。</p> <p><b>【活動内容】</b> 1. プロジェクト期間 2022年10月～2026年10月を予定(計48カ月) 2. 上位目標 日モ病院が自ら策定する長期・短期運営計画に基づき病院が運営され、教育病院としての機能を果たしている。 3. プロジェクト目標 日モ病院において安定的な病院運営が行われ、教育病院としての機能が確立される。</p>			留 意 事 項	<p>4. 成果 成果1: 教育病院としての機能を果たすための能力が強化される。 成果2: 教育・研究を含めた日モ病院の長期・短期運営計画を策定するのに必要な運営能力が強化される。 成果3: 日モ病院の長期・短期運営計画に基づき、医療サービスが提供されるための医療部門の機能が強化される。</p> <p><b>【業務担当分野一覧】</b> 1. 業務主任者・病院運営(評価対象) 2. 病院財務(評価対象) 3. 患者管理・看護 4. 診断・治療能力強化 5. 共同研究調整 6. 看護教育 7. 研修管理・業務調整</p> <p><b>【人月合計】</b> 全体74人月(現地46、国内28) <b>【RD署名日】</b> 2022年7月下旬にRD署名予定</p>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00376000000	調達件名	インドネシア国新型コロナウイルス感染症流行下における遠隔技術を活用した集中治療能力強化プロジェクト(拡張コンポーネント)			
	公示日(予定)	2022年8月10日	担当部課	ガバナンス・平和構築部STI・DX室	業務種別	業務実施契約ー【事業実施・支援業務】技術協力プロジェクト	
	履行期間(予定)	2022年10月6日 ~ 2024年4月30日	選定方法	企画競争			
業務内容	<p><b>【背景・目的】</b> 本事業は、インドネシア国の大学病院において、医療従事者間での遠隔医療体制を構築することで、大学病院を中心とした離島・地方部を含む地域保健医療の質と量を強化し、もってユニバーサル・ヘルス・カバレッジの達成に貢献するものである。なお、本事業は、先方政府及び実施医療機関からの要請を受け、先行事業のインドネシア国「新型コロナウイルス感染症流行下における遠隔技術を活用した集中治療能力強化プロジェクト」を拡張させる形で実施するものである。</p> <p><b>【業務概要】</b> 医療ICTソリューションないし医療専門技術を有した民間企業を再委託先として協業することを前提に、事業対象の大学病院及び同病院と連携する下位病院等(合わせて「対象病院」)に対して下記の業務を行うことを想定している。なお、事業対象の大学病院は、先行事業と同様にインドネシア大学病院及びハサヌディン大学病院の2機関。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象病院の医療従事者間の診断補助及び知識共有を促進する遠隔医療の仕組み形成支援</li> <li>・上記仕組みの実行支援及び効果検証</li> <li>・検証結果を元にした関係省庁(教育文化科学技術省・保健省等)への政策提言</li> </ul>			留意事項	<p><b>【業務担当分野一覧・そのうちの評価対象者】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①業務主任者/保健医療・医療行政(評価対象予定)</li> <li>②遠隔医療モデル企画運営1(集中治療領域・インドネシア大学病院担当)(評価対象予定)</li> <li>③遠隔医療モデル企画運営2(産婦人科・眼科領域・ハサヌディン大学病院担当)(評価対象予定)</li> <li>④医学・遠隔医療専門知識</li> <li>⑤医療ICT技術及びデータ利活用</li> <li>⑥研修及びセミナー企画</li> </ol> <p><b>【人月合計】</b> 約25人月(現地9人月、国内16人月)</p> <p><b>【関連報告書情報】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全世界 感染症流行時の遠隔ICU支援のあり方に係る情報収集・確認調査最終報告書</li> <li>・全世界医療ICTによる新型コロナウイルス対策支援に係る情報収集・確認調査(QCBS)ファイナルレポート 本編</li> </ul> <p><b>【RD署名状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先行事業のRDを改訂する形で2022年7月下旬に署名予定。</li> </ul> <p><b>【若手育成加点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適用予定なし。</li> </ul> <p>※プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。</p>		

### コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

★	調達管理番号	22a00320000000	調達件名	インド国ムンバイ・アーメダバード間高速鉄道駅周辺開発支援プロジェクト【有償勘定技術支援】			
	公示日(予定)	2022年8月10日	担当部課	社会基盤部都市・地域開発グループ	業務種別	業務実施契約ー【事業実施・支援業務】円借款付帯プロジェクト	
	履行期間(予定)	2022年10月28日 ~ 2026年9月30日	選定方法	企画競争			
業 務 内 容	<p>【背景】 インド第2の大都市マハラシュトラ州のムンバイと、商工業都市であるグジャラート州のアーメダバードを繋ぐ「ムンバイ・アーメダバード間高速鉄道建設事業」第一期(2018年L/A調印、89,547万円)及び第二期(2018年L/A調印、150,000百万円)を円借款にて支援中であり、日印政府の間で駅周辺開発についても必要性が議論がされてきた。2020年8月に「ムンバイ・アーメダバード間高速鉄道駅周辺開発支援プロジェクト」に対する正式要請がなされた。本案件は、「ムンバイ・アーメダバード間高速鉄道建設事業」の駅周辺開発の計画策定支援を行うことで、駅周辺開発計画の策定能力の向上を図り、高速鉄道駅周辺の連結性強化及び乗客の利便性の向上と広範な経済発展に寄与する。</p> <p>【目的】 高速鉄道駅周辺における地区計画、拠点開発計画の策定能力が向上する。</p> <p>【活動内容】 以下の成果に向けた活動を通じて先方実施機関への技術移転を行う。 成果1: セミナーやワークショップ、研修などを通じ駅周辺開発の知識が深まる。 成果2: 4駅のモデル駅の駅周辺開発計画が策定される。 成果3: 日本、インド、他国事例をまとめた駅周辺開発ハンドブックが策定される。</p>			留 意 事 項	<p>【業務担当分野、評価対象者】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 駅周辺開発/公共交通指向型開発(評価対象)</li> <li>2. 都市計画(評価対象)</li> <li>3. 都市交通</li> <li>4. 土地区画整理</li> <li>5. 交通計画(評価対象)</li> <li>6. 環境社会配慮</li> <li>7. 能力強化</li> </ol> <p>【人月合計】 75人月</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレ公示の内容は変更の可能性があります。</li> <li>・2022年7月下旬にRD署名予定</li> </ul> <p>【留意事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 長期専門家1名を別途派遣予定。本業務は長期専門家と協働して業務にあたる。</li> <li>2. 本事業は段階的計画策定(2段階計画策定)による実施が想定される。</li> </ol>		



## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。**新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。**

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00435000000	調達件名	インド国ハリヤナ州持続可能な園芸農業推進事業準備調査		
	公示日(予定)	2022年8月10日	担当部課	南アジア部南アジア第一課	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】協力準備調査(有償資金協力)
	履行期間(予定)	2022年10月6日 ~ 2024年2月29日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p><b>【背景】</b> ハリヤナ州において、果樹や野菜等の園芸作物への作物多様化支援、バリューチェーン振興のための施設整備・能力強化等を行う円借款事業のための準備調査。具体的な事業内容は以下のとおり。 (ア)園芸作物への作物多様化支援(生産地整備(施設園芸整備等)、生産支援強化(栽培研修等)等) (イ)バリューチェーン構築支援(生産者団体組織化・能力強化(事業計画策定支援、共同出荷体制構築支援等)、集荷・貯蔵・加工施設整備、販売施設整備、民間企業連携促進(民間企業と生産者団体間のマッチング等) (ウ)州園芸局機能強化(営農普及体制やマーケティング体制強化等) (エ)コンサルティング・サービス</p> <p><b>【目的】</b> 円借款事業としての妥当性、事業内容、事業費、実施スケジュール、実施体制、運営・維持管理体制、調達・施工方法、環境社会配慮、経済・財務分析、運用・効果指標等、我が国の有償資金協力事業として実施するための審査に必要な情報収集・分析、及び提案を行うことを目的とする。</p> <p><b>【主な調査内容】</b> (1)事業の背景及び必要性の確認並びに中核課題の分析(社会経済、農業行政、農業技術普及体制、園芸作物バリューチェーン、園芸作物市場状況、農業食品分野民間企業の動向、流通インフラ、園芸作物生産体制、灌漑、農村・農家、NGO、栄養・ジェンダー) (2)園芸作物のバリューチェーン調査(現状分析、市場ニーズ等)及び需要予測 (3)作物多様化の現状分析及び環境負荷(地下水枯渇・土壌劣化)軽減策の検討 (4)生産者団体の立ち上げ・育成計画案の策定 (5)民間企業連携促進策の検討 (6)事業計画のレビュー及び事業実施計画の策定 (7)事業対象地域・対象農家の選定方法案の作成 (8)環境社会配慮 (9)ジェンダー主流化・栄養に配慮した(Nutrition Sensitive)活動の導入 (10)コンサルティング・サービスのTORの作成 等</p>			留 意 事 項	<p><b>【業務担当分野、評価対象者】</b> ①業務主任者／マーケティング戦略・バリューチェーン構築(評価対象) ②園芸栽培技術・作物多様化(評価対象) ③持続可能農業(環境負荷軽減策・気候変動対策)(評価対象) ④農家組織化・ジェンダー主流化 ⑤民間企業連携 ⑥積算／経済・財務分析 ⑦環境社会配慮</p> <p><b>【人月合計】</b> 約26.00人月(現地約19.50人月、国内約6.50人月)</p> <p><b>【その他留意事項】</b> プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。</p>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00398000000	調達件名	ガーナ国タマレ市電力供給安定化計画準備調査		
	公示日(予定)	2022年8月10日	担当部課	社会基盤部資源・エネルギーグループ	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】協力準備調査(無償資金協力)
	履行期間(予定)	2022年10月6日 ~ 2023年11月30日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p><b>【背景】</b> ガーナ共和国北部の中核都市であるタマレ市では低圧配電網の容量不足とそれに起因する配電ロスが不安定な電力供給の一因となっており、年平均停電時間は114時間(2019年)、年平均停電回数は83回(2019年)となっている。断続的な停電により、タマレ市内の行政機関、商業施設の他、州立病院においても安定した医療行為に影響が出るなど、社会経済活動に影響を及ぼしている。 このような状況に鑑み、同市への電力供給の安定化を図るために、市中心部の行政機関や医療機関が所在する州政府評議会(Regional Coordinating Council: RCC)エリアに変電所の新設及び配電線の敷設を行う無償資金協力事業を実施することとなった。本件は、同事業を実施するための協力準備調査を行うものである。</p> <p><b>【目的】</b> 本案件は、ガーナ共和国「タマレ市電力供給安定化計画」を前提として、事業の背景、目的及び内容を把握し、効果、技術的・経済的妥当性を検討のうえ、協力の成果を得るために必要かつ最適な事業内容・規模につき概略設計を行い、概略事業費を積算するとともに、事業の成果・目標を達成するために必要な相手国側分担事業の内容、実施計画、運営・維持管理等の留意事項などを提案する事を目的とする。</p> <p><b>【業務内容】</b> (1)第一回現地調査: (1)ガーナ共和国の電力セクターの現状と政府、民間、他ドナー等の最新の関連開発計画の確認と、概略設計や報告書案の作成等に必要な調査、協議、情報収集。 (2)国内解析作業: 概略設計の策定、概算事業費の積算、準備調査報告書(案)等の作成。 (3)第二回現地調査: 調査報告書案や先方負担事項等に関して、先方関係者に説明・協議。</p>			留 意 事 項	<p><b>【担当分野】</b> ①業務主任者/変電設備計画(評価対象予定者) ②配電設備(評価対象予定者) ③系統解析 ④環境社会配慮 ⑤建築 ⑥施設計画/自然条件 ⑦調達・施工計画/積算</p> <p><b>【人月合計】</b> 約15人月(現地6人月、国内9人月)</p> <p><b>【その他留意事項】</b> ・本業務に係る契約には、「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税することを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。 ・現地業務時期: 2022年11月、2023年7月を想定。 ・若手育成加点の適用予定。</p>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00415000000	調達件名	ケニア国海洋水産振興アドバイザー業務		
	公示日(予定)	2022年8月10日	担当部課	経済開発部農業・農村開発第一グループ	業務種別	業務実施契約ー【事業実施・支援業務】技術協力個別案件
	履行期間(予定)	2022年9月29日 ~ 2024年9月27日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p><b>【背景】</b> ケニアではブルーエコノミーを主要政策の1つに掲げ、水産セクター人材を大幅に増員しているが、新規職員向けの研修プログラムや研修機関は存在せず、行政官・関連機関職員の人材育成が課題となっている。</p> <p><b>【目的】</b> 本業務は、産行政官及び公的機関職員向けの研修プログラムの策定及び実施することにより、海洋水産支援人材の能力強化を図り、もってブルーエコノミーの発展に寄与するものである。</p> <p><b>【業務概要】</b> 農業・畜産・水産・組合省水産・ブルーエコノミー総局及びケニア漁業サービス機構モンバサ支局のカウンターパートとともに以下の活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・政府系水産セクターにおける研修実施体制の情報整理</li> <li>・水産行政職員向けの研修ニーズの整理</li> <li>・研修プログラムの策定</li> <li>・研修プログラムの実施</li> <li>・アフリカ近隣諸国との相互学習(知識共有)の実施</li> <li>・先方機関における研修実施体制強化</li> </ul> <p><b>【業務担当分野/評価対象者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務主任者/ブルーエコノミー1(評価対象)</li> <li>・計画立案指導/ブルーエコノミー2(評価対象)</li> </ul> <p><b>【人月合計】</b>約12.40人月(現地:10.20人月、国内:2.20人月)</p>			留 意 事 項	<p>・新型コロナの流行やその他の状況を踏まえて渡航時期を調整する。</p>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。**新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。**

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00412000000	調達件名	ルワンダ国キガリ市高度道路交通管理システム導入計画協力準備調査		
	公示日(予定)	2022年8月10日	担当部課	社会基盤部運輸交通グループ	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】協力準備調査(無償資金協力)
	履行期間(予定)	2022年8月29日 ~ 2023年8月31日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p><b>【事業の目的】</b> 本事業は、キガリ市において日本式の面的制御による交通管理システムの導入を行うことにより、車両感知器を使って交通量の変化を俯瞰的に捉えた適切な信号サイクル配分を可能にし、交差点の交通処理能力の向上を図り、もって都市交通機能の強化並びに物流円滑化に寄与するもの。</p> <p>(1) インセプション・レポートの作成、(2) インセプション・レポートの説明・協議、(3) 事業の背景・経緯の確認、(4) 事業の実施・維持管理体制の確認、(5) 運輸交通セクターに係る法令、基準、設計・施工条件の確認、(6) 先方政府、他ドナー及び民間事業者等による関連事業の動向、道路・橋梁整備実績、現況確認、各種教訓の確認、(7) サイト状況(自然状況等)調査、(8) 環境社会配慮調査(重要な環境社会配慮項目の予測・評価及び緩和策・モニタリング計画案の作成、簡易住民移転計画の作成(住民移転が生じる場合))、(9) 通信環境調査、(10) 交通量調査、渋滞長調査と将来交通量推計、(11) 温室効果ガス排出削減量の推計、(12) 成果指標の検討、(13) 調達事情調査(現地調達、第三国調達、サブコントラクターの技術レベル等)、(14) 事業内容の計画策定、(15) 免税情報の収集・整理、(16) 相手国負担事業の検討、(17) 維持管理計画の検討、(18) 概略事業費の積算、(19) 事業実施にあたっての留意事項の整理、(20) 治安状況をふまえた安全対策及び感染症対策の検討、(21) 事業の評価、(22) 事業概要の本邦企業への説明、(23) 準備調査報告書(案)の作成、(24) 準備調査報告書(案)の説明・協議、(25) 準備調査報告書等の作成、</p>			留 意 事 項	<p><b>【担当分野】</b> 1) 業務主任/交通計画(2号) 2) 交通管理/運営・維持管理計画(3号) 3) 管制システム設計 4) 交差点設計 5) 調達事情/施工計画/積算 6) 環境社会配慮/社会状況調査 7) 測量/埋設物確認調査 8) 交通量調査 9) 通信環境調査</p> <p><b>【人月合計】</b> 16人月(現地7人月、国内9人月)</p> <p><b>【留意事項】</b> ・本調査の一部の作業項目については、弊機構が別途実施している技術協力「キガリ市都市交通改善プロジェクト」(2021年~2024年)の調査結果を踏まえ調査を実施する項目が含まれております。 ・プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。 ・本調査は、契約予定時期の後ろ倒しや調査内容の変更の可能性があります。</p>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。**新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。**

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00400000000	調達件名	コンゴ民主共和国キンシャサ市モンアンバ地区電力アクセス改善計画準備調査		
	公示日(予定)	2022年8月10日	担当部課	社会基盤部資源・エネルギーグループ	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】協力準備調査(無償資金協力)
	履行期間(予定)	2022年10月6日 ~ 2023年9月15日	選定方法	企画競争		
業務内容	<p><b>【背景】</b>                  コンゴ民主共和国キンシャサ市東部のモンアンバ地区には、市全体の13%に当たる約220万人が居住しており、首都の経済開発地区として重要な商業拠点と位置付けられている。しかしながら、同地区では不安定な電力供給により1日平均12時間の計画停電が実施されており、商業拠点の経済活動や、病院での医療提供、給水施設の運転等、多方面に影響を及ぼしている。このような状況に鑑み、急増する電力需要に対応し、既設の電力供給量の制限を解消するため、同地区の中圧/低圧変電所の増設及び配電網の整備を行う無償資金協力事業を実施することとなった。本件は、同事業を実施するための協力準備調査を行うものである。</p> <p><b>【目的】</b>                  本案件は、コンゴ民主共和国「キンシャサ市モンアンバ地区電力アクセス改善計画」を前提として、事業の背景、目的及び内容を把握し、効果、技術的・経済的妥当性を検討のうえ、協力の成果を得るために必要かつ最適な事業内容・規模につき概略設計を行い、概略事業費を積算するとともに、事業の成果・目標を達成するために必要な相手国側分担事業の内容、実施計画、運営・維持管理等の留意事項などを提案する事を目的とする。</p> <p><b>【業務内容】</b>                  (1)第一回現地調査：(1)コンゴ民主共和国の電力セクターの現状と政府、民間、他ドナー等の最新の関連開発計画の確認と、概略設計や報告書案の作成等に必要な調査、協議、情報収集。                  (2)国内解析作業：概略設計の策定、概算事業費の積算、準備調査報告書(案)等の作成。                  (3)第二回現地調査：調査報告書案や先方負担事項等に関して、先方関係者に説明・協議。</p>			留意事項	<p><b>【担当分野】</b>                  ①業務主任者/変電設備計画(評価対象予定者)                  ②配電設備(評価対象予定者)                  ③系統解析                  ④建築                  ⑤施設計画/自然条件                  ⑥調達・施工計画/積算</p> <p><b>【人月合計】</b>                  約15人月(現地6人月、国内9人月)</p> <p><b>【その他留意事項】</b>                  ・本業務に係る契約には、「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税することを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。                  ・現地業務時期：2022年11月、2023年6月を想定。                  ・若手育成加点の適用予定。</p>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00123000000	調達件名	全世界2022年度案件別外部事後評価パッケージIII-2(ケニア、コートジボワール、ジンバブエ、トーゴ)(QCBS)			
	公示日(予定)	2022年8月10日	担当部課	評価部事業評価第一課	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】事後評価	
	履行期間(予定)	2022年10月31日 ~ 2023年11月30日	選定方法	企画競争			
業 務 内 容	<p><b>【業務内容】</b> 本業務は、2022年度外部事後評価として、DAC評価6項目(妥当性、整合性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。 本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件 (1) (技術協力) ケニア: 地熱開発のための能力向上プロジェクト (2) (技術協力) コートジボワール: 大アビジャン圏社会的統合促進のためのコミュニティ緊急支援プロジェクト (3) (無償資金協力) ジンバブエ: ニヤコンバ灌漑事業のための灌漑開発計画 (4) (無償資金協力) トーゴ: カラ橋及びクモング橋建設計画</p> <p><b>【担当分野】</b> (1) 業務主任者/プロジェクト評価1(評価対象予定者) (2) プロジェクト評価2(評価対象予定者) (2) プロジェクト評価3 ※想定業務量(人月)は検討中ですが、10人月を目途に想定しています。</p>			留 意 事 項	<p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。 ※本件契約には、調査業務用の契約約款が適用されます。 ※本件業務についてはコートジボワールにおいて「紛争影響国・地域における報酬単価」を適用する予定です。 ※(無償)ジンバブエ: ニヤコンバ灌漑事業のための灌漑開発計画および(無償)トーゴ: カラ橋及びクモング橋建設計画については衛星データ活用案件です。 ※(技協)コートジボワール: 大アビジャン圏社会的統合促進のためのコミュニティ緊急支援プロジェクトについては、紛争影響国の手引き(改訂予定)の試行活用およびノンスコア(主体的振り返り)を実施予定です。</p>		

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00124000000	調達件名	全世界2022年度案件別外部事後評価パッケージIII-1 (バヌアツ、フィジー、パキスタン) (QCBS)			
	公示日(予定)	2022年8月10日	担当部課	評価部事業評価第一課	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】事後評価	
	履行期間(予定)	2022年10月31日 ~ 2023年11月30日	選定方法	企画競争			
業 務 内 容	<p><b>【業務内容】</b> 本業務は、2022年度外部事後評価として、DAC評価6項目(妥当性、整合性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。 本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (有償資金協力) バヌアツ: ポートビラ港ラペタシ国際多目的埠頭整備事業、ポートビラ港ラペタシ国際多目的埠頭整備事業(II) (一体評価)</p> <p>(2) (有償資金協力) フィジー: 災害復旧スタンドバイ借款</p> <p>(3) (技術協力) パキスタン: パンジャブ州農民参加型灌漑農業強化プロジェクト、(有償資金協力) パンジャブ州灌漑システム改善事業 (一体評価)</p> <p>(4) (無償資金協力) パキスタン: シンド州北部農村部女子前期中等教育強化計画、シンド州南部農村部女子前期中等教育強化計画 (一体評価)</p> <p><b>【担当分野】</b></p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2 (評価対象予定者)</p> <p>(3) プロジェクト評価3</p> <p>※想定業務量(人月)は検討中ですが、10人月を目途に想定しています。</p>			留 意 事 項	<p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本件契約には、調査業務用の契約約款が適用されます。</p> <p>※(有償) バヌアツ: ポートビラ港ラペタシ国際多目的埠頭整備事業、ポートビラ港ラペタシ国際多目的埠頭整備事業(II) は一体評価を予定しています。また、ノンスコア「主体的振り返り」の実施の可能性があります。</p> <p>※(技協) パキスタン: パンジャブ州農民参加型灌漑農業強化プロジェクト、(有償) パンジャブ州灌漑システム改善事業は一体評価を予定しています。</p> <p>※(無償) パキスタン: シンド州北部農村部女子前期中等教育強化計画、(無償) シンド州南部農村部女子前期中等教育強化計画は、一体評価および「誰一人取り残さない(Leave No One Behind)」に関する詳細分析の実施を予定しています。</p>		

### コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00175000000	調達件名	全世界2022年度案件別外部事後評価パッケージIII-3 (インドネシア、バングラデシュ) (QCBS)			
	公示日(予定)	2022年8月10日	担当部課	評価部事業評価第一課	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】事後評価	
	履行期間(予定)	2022年10月31日 ~ 2023年11月30日	選定方法	企画競争			
業務内容	<p><b>【業務内容】</b>                  本業務は、2022年度外部事後評価として、DAC評価6項目(妥当性、整合性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。                  本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件                  (1) (海外投融資) インドネシア: カカオ輸出促進・小規模農家支援事業                  (2) (海外投融資) バングラデシュ: シラジガンジ高効率ガス火力発電事業</p> <p><b>【担当分野】</b>                  (1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)                  (2) プロジェクト評価2                  ※想定業務量(人月)は検討中ですが、10人月以下を想定しています。</p>			留意事項	<p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。                  ※本件契約には、調査業務用の契約約款が適用されます。                  ※バングラデシュについては、安全対策上、JICAが指定する宿泊施設以外への宿泊は認められません。このため、宿泊料については、特号: 15500円/泊、その他の号は13500円/泊を定額で見積もって頂く予定です。</p>		



## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。**新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。**

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00429000000	調達件名	ブラジル国アグリフードチェーンにおけるイノベーション・エコシステム及び持続可能性強化のための精密・デジタル農業(実施フェーズ)		
	公示日(予定)	2022年8月17日	担当部課	経済開発部農業・農村開発第一グループ	業務種別	業務実施契約ー【事業実施・支援業務】技術協力プロジェクト
	履行期間(予定)	2022年11月7日 ~ 2026年3月27日	選定方法	企画競争		
業務内容	<p><b>【背景】</b>                  国連によると2050年には世界人口が90億人を突破するといわれる中、ブラジルは世界の食料庫としての期待が高まっている。また、世界最大の熱帯雨林アマゾンに有する国でもあり、環境面の負の影響を抑えた農業開発が求められている。他方、近年ではAI、ビッグデータ等の技術革新が進み、農業分野へも影響を与えている。これらの技術を統合・活用した農業として精密農業が台頭しており、ブラジルにおいても技術開発が進められているものの、依然として複合的データを活用した技術開発の進展は限定的である。このような状況下で、ブラジル政府から日本政府に対して本プロジェクトが要請された。</p> <p><b>【目的】</b>                  当該プロジェクトに係るR/Dに基づき業務(活動)を実施することにより、期待される成果を発現し、プロジェクト目標「日・ブラジル間の官民連携を通じ、精密・デジタル農業の発展が促進される」を達成する。</p> <p><b>【活動内容】</b>                  農業の環境的・経済的持続性の向上を目指し、ブラジル側の主体性を尊重しながら支援を行い、以下の成果に係る活動を実施する。                  1、イノベーション・エコシステムに向け、持続可能な精密・デジタル農業を実現する人材・技術・情報交換の環境が醸成される。                  2、イノベーション・エコシステム促進により、農業デジタルプラットフォームが改善される。                  3、各分野(作物、畜産、アグロフォレストリー)の特定技術の実証事業を実施して精密・デジタル農業データの活用可能性が確認される。                  4、本プロジェクトの総合的ナレッジが農業イノベーション・エコシステムへ普及される。</p>			留意事項	<p><b>【業務担当分野一覧・そのうちの評価対象者】</b>                  業務主任者/精密・デジタル農業(評価対象予定)                  農業ICT(評価対象予定)                  エコシステム構築</p> <p><b>【人月合計】</b> 38.5人月(現地32.50人月、国内6.0人月)</p> <p><b>【その他留意事項】</b>                  ・本プロジェクトは二段階方式を採用している。第一段階の計画フェーズ(2021年5月ー2022年3月)が実施され、第二段階では、詳細計画策定調査にて合意したPDM(Project Design Matrix)、PO(Plan of Operation)に沿って活動を実施する。                  ・本案件は以下の2期に分けて契約を行うことを想定していません。                  第1期: 2022年11月~2024年3月                  第2期: 2024年4月~2026年3月</p>	

### コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00418000000	調達件名	エチオピア国債務管理アドバイザー業務		
	公示日(予定)	2022年8月17日	担当部課	アフリカ部アフリカ第二課	業務種別	業務実施契約ー【事業実施・支援業務】技術協力個別案件
	履行期間(予定)	2022年10月14日 ~ 2023年11月17日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p>【背景】エチオピアにおける債務を取り巻く状況として、昨今では新型コロナウイルス感染拡大を受けた「債務支払猶予イニシアティブ(DSSI)」の要請に加え、2021年2月にはG20の共通枠組みに基づく債務減免を申請している。後者については、同国の治安情勢悪化もあり債権者委員会の組成・検討に遅れは生じたものの、債務救済の保証にあたり技術的作業が進行中である。また、現地情勢の影響もあり、国際通貨基金(IMF)拡大クレジット・ファシリティ(ECF)については期限切れを迎える等、同国の債務管理を取り巻く環境は変化してきている。</p> <p>【目的】本業務では、債務管理アドバイザー(第一次業務)で抽出された支援ニーズに基づき、カウンターパート(C/P)である財務省債務管理局に対するセミナー、研修等を実施するとともに、最新の同国債務管理動向に関する情報収集・調査を行う。またC/Pが直面する課題を抽出し、C/P及びJICAに対して債務管理にかかる今後の提言を導くことを目的とする。</p> <p>【活動内容】①債務管理能力強化にかかるセミナーの開催。②エチオピアにおける債務管理動向に関する情報収集・分析。③C/P及びJICAに対する今後の提言取り纏め。</p>			留 意 事 項	<p>【業務担当分野・評価対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務主任者/債務管理(評価対象予定)</li> <li>・債務情報管理(評価対象予定)</li> </ul> <p>【人月合計】 約4.40人月(現地人3.00月、国内1.40人月)</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務に係る契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取り扱いを記載)。</li> <li>・プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。</li> </ul>	

### コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。( <https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html> )

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト: <https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html> )

	調達管理番号	21a01198000000	調達件名	トルコ国ブルサ大都市圏における地震リスク軽減・防災計画プロジェクト		
	公示日(予定)	2022年8月31日	担当部課	地球環境部防災グループ	業務種別	業務実施契約ー【事業実施・支援業務】技術協力プロジェクト
	履行期間(予定)	2022年11月21日 ~ 2026年5月11日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p>【背景】トルコ国では経済発展による都市構造の複雑化および経済構造の高度化により、災害に対する脆弱性が高まっている。イスタンブール付近には、全長1000kmを超す北アナトリア断層が海底に存在しており、ブルサ大都市圏の近くには160~950年間活動していない空白域が3か所存在している。同大都市圏は人口が多く(同国の人口第4位)かつ自動車、繊維等輸出製品の工場集積地であるところ。地震発生時に想定される経済損失が大きく、災害対策を講じる必要性の高い地域であると言える。同大都市圏は「大都市圏自治体法」(2004年制定)に基づく都市計画策定の対象になっている。また、現在策定中であるブルサ大都市圏の環境都市計画の中では、災害に対する都市の強靱化が目標の一つに掲げられている。今後、同計画に従って、各地区における都市計画が策定されることになっているが、既存の都市計画は、災害リスクを充分考慮できていない。</p> <p>【目的】本事業は、ブルサ大都市圏において、関係機関における災害リスク評価への理解促進及び実効性のある都市強靱化計画の策定を行うことにより、防災事前投資の実施のための体制構築を図り、もって都市強靱化の推進に寄与するもの。</p> <p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブルサ大都市圏におけるハザード・リスク評価の実施</li> <li>・都市計画への適応性を踏まえたブルサ大都市圏の都市強靱化計画の策定</li> <li>・都市強靱化計画のうち関連計画(都市計画及び内務省災害危機管理庁の地方防災計画並びに他関係部局・機関の計画)に反映されるべき項目の整理</li> </ul>			留 意 事 項	<p>【業務担当分野一覧・そのうちの評価対象者】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 業務主任者/都市防災計画(評価対象)</li> <li>2. 被害想定(評価対象)</li> <li>3. 地質・地盤</li> <li>4. 地震工学</li> <li>5. GIS・データベース</li> <li>6. 耐震工学</li> <li>7. インフラ(道路・橋梁)</li> <li>8. インフラ(ライフライン)</li> <li>9. 防災行政</li> <li>10. 都市計画</li> <li>11. 研修計画</li> </ol> <p>【人月合計】約70人月 【その他留意事項】2022年7月RD締結予定。</p> <p>公示予定日を5月25日に変更しました。(4/6) 公示予定日を6月29日に変更しました。(4/27) 公示予定日を7月27日に変更しました。(5/31) 公示予定日を8月31日に変更しました。(7/4)</p>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。**新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。**

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a0042700000	調達件名	パキスタン国パンジャブ州における道路アセットマネジメントシステム能力向上プロジェクト(QCBS)		
	公示日(予定)	2022年8月31日	担当部課	社会基盤部運輸交通グループ	業務種別	コンサルタント等契約-業務実施契約-【事業実施・支援業務】技術協力プロジェクト
	履行期間(予定)	2022年11月下旬 ~ 2025年11月下旬	選定方法	企画競争(QCBS)		
業 務 内 容	<p><b>【背景】</b>                  パンジャブ州は、パキスタン・イスラム共和国(以下、「当国」という。)において最大の人口(約1.1億人)を有する州である。同州が管理する道路総延長は約87,700kmあり、これは、当国の全道路網(約26万km)の約3割に値する。また、4輪車の車両登録台数では、当国の登録台数(440万台)の半数以上に値するパンジャブ州が約246万台となっており、旅客や物流の多くがパンジャブ州の道路に依存しているため、同州における道路インフラ整備は、当国の経済・社会成長の観点からも重要である。                  他方、パンジャブ州では現在管理している道路延長(約87,700km)のうち、2017年にそれまで各県で管理していた約65,000 kmの地方道の維持管理がパンジャブ州公共事業局(Communication and Public Works Department, Government of Punjab 以下、「C&amp;W」という。)に移管されているが、C&amp;Wへの予算配賦額は据え置きとなっており、地方道等の維持管理業務の予算が著しく不足している状況である。このため、パンジャブ州では、道路網の維持管理に関する対応が十分にできていない状況であり、同州の道路網の維持管理が適切に実施されなければ、当国における安定的な経済成長の阻害要因ともなり得るため、パンジャブ州における道路・橋梁の適切な維持管理は喫緊の課題となっている。                  かかる状況を踏まえ、パンジャブ州の道路・橋梁の維持管理に関する技術力の向上を目的とした本事業が、当国パンジャブ州政府から我が国へ要請された。</p> <p><b>【目的】</b>                  本事業は、パンジャブ州において、公共事業局の道路・橋梁維持管理のPDCAサイクルに基づく維持管理に対する理解の促進、体制構築及び点検・診断能力の向上を行うことにより、C&amp;Wによる道路・橋梁維持管理における補修箇所を選定及び路線の優先順位付けの実現を図り、もって、同州の道路・橋梁施設が適切に維持管理されることを目指すものである。</p>			留 意 事 項	<p><b>【業務担当分野、評価対象者(予定)】</b>                  1. 業務主任者/道路アセットマネジメント(2号:評価対象)                  2. 道路維持管理計画(3号:評価対象)                  3. 橋梁維持管理計画(3号:評価対象)                  4. データベース仕様/MS, BMS                  5. モニタリング評価                  6. モニタリング評価補助</p> <p><b>【人月合計(予定)】</b>                  約76人月(現地57人月、国内19人月)</p> <p><b>【その他】</b>                  2022年7月下旬にRD署名を予定。                  また、本業務の発注に際しては、試行的にQCBS方式を適用することとしておりますので、公示に先立って、企画競争説明書ドラフトを提示し、説明会を実施する予定です。詳しくは、機構ウェブサイト「調達情報」の「お知らせ」でお知らせします。</p>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00176000000	調達件名	全世界2022年度案件別外部事後評価パッケージIV-1 (モロッコ、イラク、インドネシア) (QCBS)		
	公示日(予定)	2022年9月7日	担当部課	評価部事業評価第一課	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】事後評価
	履行期間(予定)	2022年11月28日 ~ 2023年12月28日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p><b>【業務内容】</b> 本業務は、2022年度外部事後評価として、DAC評価6項目(妥当性、整合性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。 本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (有償資金協力) モロッコ: 地方道路整備事業(II)</p> <p>(2) (有償資金協力) イラク: 電力セクター復興事業</p> <p>(3) (技協プロジェクト) インドネシア: KPPIPサポートファシリティ</p> <p>(4) (有償資金協力) インドネシア: ソロ川下流域河川改修事業(II)</p> <p>(5) (有償資金協力) パラグアイ: 地方道路整備事業</p> <p><b>【担当分野】</b></p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1(評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2(評価対象予定者)</p> <p>(3) プロジェクト評価3</p> <p>※想定業務量(人月)は検討中ですが、10人月を目途に想定しています。</p>				留 意 事 項	<p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本件契約には、調査業務用の契約約款が適用されます。</p> <p>※本件業務についてはイラクにおいて「紛争影響国・地域における報酬単価」を適用する予定です。</p> <p>※(有償)イラク: 電力セクター復興事業については、ノンスコア(主体的振り返り)の実施の可能性があります。</p>

### コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00177000000	調達件名	全世界2022年度案件別外部事後評価パッケージIV-2(インド、ヨルダン、キルギス、ウガンダ) (QCBS))		
	公示日(予定)	2022年9月7日	担当部課	評価部事業評価第一課	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】事後評価
	履行期間(予定)	2022年11月28日 ~ 2023年12月28日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p><b>【業務内容】</b> 本業務は、2022年度外部事後評価として、DAC評価6項目(妥当性、整合性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。 本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (有償資金協力) インド: マディヤ・プラデシュ州送電網整備事業 (2) (有償資金協力) ヨルダン: ビジネス環境、雇用及び財政持続可能性開発政策借款 (3) (無償資金協力) ヨルダン: バルカ県送配水網改修・拡張計画、第二次バルカ県送配水網改修・拡張計画(一体評価) (4) (技術協力) キルギス: 道路防災対応能力強化技術協力プロジェクト (5) (無償) ウガンダ: ウガンダ東部チョガ湖流域地方給水計画</p> <p><b>【担当分野】</b> (1) 業務主任者/プロジェクト評価1(評価対象予定者) (2) プロジェクト評価2(評価対象予定者) (3) プロジェクト評価3</p> <p>※想定業務量(人月)は検討中ですが、10人月を目途に想定しています。</p>			留 意 事 項	<p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。 ※本件契約には、調査業務用の契約約款が適用されます。 ※(有償)インド: マディヤ・プラデシュ州送電網整備事業は簡易型評価の実施を予定しています。加えて、衛星データ活用案件の可能性があります。 ※(無償)ヨルダン: バルカ県送配水網改修・拡張計画、第二次バルカ県送配水網改修・拡張計画は一体評価、ノンスコア(主体的振り返り)および衛星データ活用案件の可能性があります。 ※(技術協力)キルギス: 道路防災対応能力強化技術協力プロジェクトは、詳細分析を実施する可能性があります。</p>	

## コンサルタント等契約(業務実施)(7月20日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) プレ公示に関するお問合せは、以下のリンク先をご覧ください([https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer\\_202108.html](https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html))

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(<https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html>)

注5) 価格開封会及び入札会は「電子入札システム」を通じて行います。(JICAウェブサイト電子入札ポータルサイト:<https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>)

	調達管理番号	22a00178000000	調達件名	全世界2022年度案件別外部事後評価パッケージIV-3(ラオス、パプアニューギニア、パキスタン)(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))			
	公示日(予定)	2022年9月7日	担当部課	評価部事業評価第一課	業務種別	業務実施契約ー【調査業務】事後評価	
	履行期間(予定)	2022年11月28日 ~ 2023年12月28日	選定方法	一般競争入札(総合評価落札方式)			
業 務 内 容	<p><b>【業務内容】</b> 本業務は、2022年度外部事後評価として、DAC評価6項目(妥当性、整合性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。 本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償資金協力) ラオス: 国道九号線橋梁改修計画 (2) (無償資金協力) パプアニューギニア: アロタウ市場及び水産設備改修計画 (3) (無償資金協力) パキスタン: 中期気象予報センター設立及び気象予報システム強化計画</p> <p><b>【担当分野】</b> (1) 業務主任者/プロジェクト評価1(評価対象予定者) (2) プロジェクト評価2 ※想定業務量(人月)は検討中ですが、10人月以下を想定しています。</p>			留 意 事 項	<p>※本件は事業完了時に出すべき成果(アウトプット)が予め確定している案件であり、業務の完了に対して確定額を支払う「ランプサム型」として精算を行う予定です。詳細は入札説明書にて説明します。 ※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。 ※(無償) ラオス: 国道九号線橋梁改修計画、(無償) パプアニューギニア: アロタウ市場及び水産設備改修計画、(無償) パキスタン: 中期気象予報センター設立及び気象予報システム強化計画は簡易型評価の実施を予定しています。 ※本件契約には、調査業務用の契約約款が適用されます。</p>		